

令和6年度 近江八幡市下水道事業キャッシュ・フロー計算書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	(単位：円)
当年度純利益	48,298,608
減価償却費	1,254,518,298
資産減耗費	1,919,224
退職給付引当金の増減額（△は減少）	3,106,071
賞与等引当金の増減額（△は減少）	392,099
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△ 232,965
長期前受金戻入額	△ 542,785,436
受取利息及び配当金	△ 96,041
支払利息及び企業債取扱諸費	156,021,231
営業及び営業外未収金増減額（△は増加）	1,351,487
営業及び営業外未払金増減額（△は減少）	△ 9,672,246
前払金増減額（△は増加）	0
前受金増減額（△は減少）	0
その他流動資産の増減額（△は増加）	0
その他流動負債の増減額（△は減少）	△ 14,767
小計	912,805,563
受取利息及び配当金	96,041
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 156,021,231
業務活動によるキャッシュ・フロー	756,880,373
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産取得・建設改良事業等支出額	△ 172,862,606
他会計負担金による収入	0
国県補助金による収入	31,752,727
工事負担金等による収入	3,172,601
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 137,937,278
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	618,500,000
建設改良等の財源に充てるための企業債償還による支出	△ 1,986,793,558
出資金の受入額	706,012,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 662,281,558
現金預金の増減額（△は減少）	△ 43,338,463
現金預金の期首残高	380,822,871
現金預金の期末残高	337,484,408

◎ 重要な非資金取引の内容
当事業年度に新たに受贈財産に係る資産及び負債の額は、それぞれ32,891,000円とする。